

# 「可美しき金農豚」限定販売 生徒が売り場で商品PR



買い物客に試食を配る生徒



売り場に「可美しき金農豚」コーナーが設けられたグラマート外旭川店

## 秋田市のスーパー きょうと15日も

秋田市の金足農業高校生物「ヒレ」の金農豚の精肉が資源科畜産専攻の生徒が育て「らりと並んだ。同校野球部のた豚「可美しき金農豚」の精イメージカラーである紫の工肉が8日、同市のスーパー3「アロン」に身を包んだ生徒が店で限定販売された。豚を育「いらっしやいませ」「金農てた生徒8人が売り場に立豚はいかがですか」と明るい声で商品をPRした。

同市外旭川のグラマート外旭川店には、バラ、ロース、

試食コーナーも設けられ、

生徒が金農豚をしゃぶしゃぶにして買い物客に配った。同

市橋山の会社員米塚達さん(29)は「やわらかくて、味もおいしい。家に帰ったら焼いて食べてみたい」と話し、バラを細切れを手にとった。生徒が育てた豚はこれまで県産豚として市場に流通していたが、生徒に生産だけではなく、流通や販売についても学んでもらいたいという思いから、出荷先の県肉流通公社(秋田市)から学校オリジナルの名前を付けて販売する

ことを提案され、今回初めて実施した。名称の「可美しき金農豚」は、金足農業高校の校歌の歌詞「可美しき郷我が金足」からとった。2年の菊地凜さんは「試食した方においしいと言ってもらえてうれしい。愛情込めて育てたお肉をぜひ買ってほしい」と笑顔で話した。「可美しき金農豚」はきょう9日もグラマートの外旭川店、泉店、手形店で販売す

る。15日は、いくつかの新開店、自衛隊連店、土崎みなと店、浪方店、男鹿ショッピングセンターの5店で販売する。(出澤陽立)